

## Information

### 企画展「イメージと抽象」関連イベント 10/25[金] 19:00-20:30 ◆ギャラリートーク

抽象=抽(ひ)き出し象(かたど)ること。その一枚の絵、写真において、何から、何が引きだされ、何が象られたのかー4人の表現で考えます。

- ◆話し手:大倉宏(「イメージと抽象展」企画者/美術評論家)
- ◆ゲスト:佐佐木實・津田真帆・湊雅博
- ◆会場:新潟絵屋展示室◆参加料:1,000円(要予約)
- ◆申込方法:新潟絵屋へ電話またはメールでお申込みください。

作品:中島佳秀「cakes」2017-2019年 ミクストメディア/紙 21.0×29.7cm



### 認定NPO法人 新潟絵屋

〒951-8068 新潟県新潟市中央区上大川前通10番町1864  
tel/fax.025-222-6888・info@niigata-eya.jp  
◆http://niigata-eya.jp ◆ブログ「みるもの」とよところ」

- ◆駐車場2台有(歩道にはみださないうち駐車してください)
- ◆新潟駅万代口からバスで「礎町」または「本町」下車徒歩10分  
観光循環バス「旧小澤家住宅入口」下車徒歩5分  
東堀通線(市役所～東堀～入船営業所行)「東堀通9番町」下車徒歩4分

**絵屋便** 発行:2019年9月17日 認定NPO法人 新潟絵屋  
制作:絵屋便編集室(井上美雪・伊藤信行・大倉宏)+dododo  
2019.10 vol.228 絵屋便ロゴ(書):田部直枝

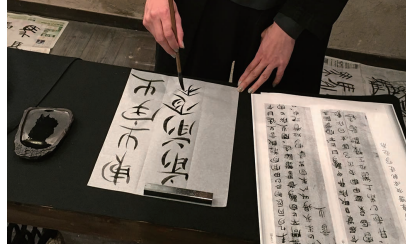
Topics 10月は、書家・華雪さんによる書と篆刻の講座やこどもを対象としたワークショップがあります。ご参加をお待ちしております。

## 華雪による書と篆刻の講座

『字がうまれたとき・書がうまれたとき』

第3期「書の展開・ひとびとの間を生きる書」

◆10/11[金]19:00-21:30<書> ◆10/12[土]10:00-12:30<篆刻>



時代が進むにつれ、書のあり方は次第に変化してきました。折りの場から、ひとびとの間へ。実用としての書の展開を追います。実用に際してダイナミックに書体は変化を続けます。それともなう技術の発展を観察しながら、現代に繋がる書体の変遷に実際に書いて

て体験してみます。今回は、篆刻・書ともに「篆書体」を習います。

書や篆刻の技術を理論的に読み取り、それを実際に書く力を付けられるよう段階的に学びます。はじめてという方にもたのしんでいただける内容です。

- ◆受講料:各回5,000円(材料費込/篆刻と書を通しの方は500円割引)
- ◆定員:各回8名

### 今後の予定・2020年

「書の展開・ひとびとの間を生きる書」のつづき 毎回取り上げる書体が異なります。

第4期 ◆1/12[日]17:00-19:30<書> ◆1/13[月・祝]13:00-15:30<篆刻>

第5期 ◆4/12[日]13:00-15:30<篆刻> 17:00-19:30<書>

第6期 ◆7/12[日]13:00-15:30<篆刻> 17:00-19:30<書> (最終回)

- ◆申込方法:新潟絵屋へ電話またはメールでお申込みください。  
025-222-6888 / info@niigata-eya.jp

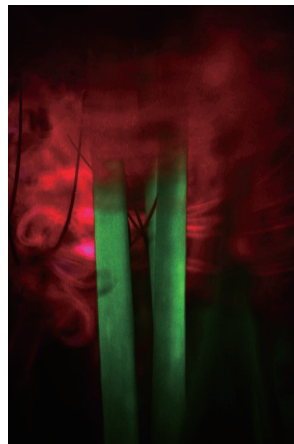


## 安藤喜治写真展

「Stand Still」

10/2[水]-10[木]

ブログ「Yoshi-Aの写真的楽しみ」では、「瞬きをするようにとりたいたいです。ぼつぼつ撮った写真をできれば、毎日。」と自己紹介している安藤さん。個展を開くことは、ひとつの作品にまとめることでもある。今回はどんな作品になるだろう。「Stand Still」は「じっと立っている」の意味。



## 水と土の文化創造都市こどもプロジェクト2019 「木」を書いて「森」をつくる

◆10/12[土]14:00-16:00(受付開始13:40)



◆会場:いくとびあ食花 こども創造センター 光と音のホール  
新潟市中央区清五郎375-2/025-281-3715

◆講師:華雪

◆対象:小学生・中学生(小学2年生以下は保護者の同伴が必要)

◆参加料:500円 ◆定員:20名(要申込・応募多数の場合抽選)

◆申込方法:下記窓口へどちらかの方法でお申込みください

<TEL> 025-226-2624(新潟市文化創造推進課/受付時間8:30~17:30/土・日・祝日を除く)

<WEB>新潟市かんたん申込み(新潟市HP内「華雪」で検索)

◆申込期間:9/17~30(抽選結果は郵送)

◆主催:新潟市・こども創造センター ◆協力:新潟絵屋

◆お問い合わせ:025-226-2624(新潟市文化創造推進課)

### 新潟絵屋 2019年11月のご案内



## 渡辺雪子展

11/2[土]-10[日]



1940年新潟市北区(旧北蒲原郡長浦村)生まれ。90年武蔵野美術学園修了。92年~自由美術協会の展覧会に出品。現在は故郷に戻り、自宅や公民館などでの絵画指導と自身の絵の探求に注いでいる。

### 企画展

niigata eya exhibition 585

## 安田洋展

11/17[日]-30[土]

日本画の繊細さと瑞々しい感性で新潟の風景を描き始めて10年になる。新潟の季節の移り変わりを新作も含めてお楽しみ下さい。(企画者:横木裕子)

